



平成 29 年 1 月 16 日

各 位

会社名 株式会社ビーロット
代表者名 代表取締役社長 宮内 誠
(コード番号:3452 東証マザーズ)
問合せ先 TEL. 03-6891-2525

平成28年12月期通期連結業績予想の修正及び剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、本日開催致しました取締役会において、以下のとおり、平成 28 年 12 月期通期連結業績予想の修正と当該修正に基づき剰余金の配当を行うことについて決議しましたので、お知らせいたします。

1. 業績予想の修正について

(1) 通期連結業績予想数値の修正(平成 28 年 1 月 1 日～平成 28 年 12 月 31 日)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に帰属する当期純利益 | 1株当たり当期純利益 |
|------------------------------|---------------|------------|------------|-----------------|---------------|
| 前回発表予想(A) | 百万円 11,263 | 百万円 974 | 百万円 735 | 百万円 482 | 円 銭 124.33 |
| 今回修正予想(B) | 11,720 | 1,174 | 875 | 550 | 137.47 |
| 増減額(B-A) | 457 | 200 | 139 | 67 | |
| 増減率(%) | 4.1 | 20.5 | 18.9 | 14.0 | |
| (ご参考)前期実績 (平成 27 年 12 月期) | 6,950 | 800 | 655 | 400 | 112.60 |

(2) 修正の理由

売上高につきましては、日本法人と設立 2 年目となりましたシンガポール現地法人との連携が強化され、当社が掲げるインバウンド施策の一つであります日本の不動産を海外投資家へ売却する案件を重ねたことにより、前回発表予想を上回る見込みであります。

その増収効果に加え、不動産投資開発事業における高利益率案件の積み重ねにより、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益も前回発表予想を上回る見込みです。

2. 剰余金の配当について

(1) 配当の内容

| | 決 定 額 | 直近の配当予想 (平成 28 年 11 月 14 日公表) | 前期実績 (平成 27 年 12 月期) |
|----------|-------------------|----------------------------------|-------------------------|
| 基 準 日 | 平成 28 年 12 月 31 日 | 同左 | 平成 27 年 12 月 31 日 |
| 1株当たり配当金 | 17 円 00 銭 | — | — |
| 配当金総額 | 65 百万円 | — | — |
| 効力発生日 | 平成 29 年 3 月 27 日 | — | — |
| 配当原資 | 利益剰余金 | — | — |

(2) 理由

当社は、株主の皆様への利益還元を経営上の重要政策のひとつとして考え、業績に応じた利益還元を基本方針とし、将来の事業展開と財務体質の強化を勘案して総合的に決定する方針であります。

当期の期末配当金につきましては、上記の方針及び当期の業績が前回発表予想を上回る見込みであり、1株当たり17円の普通配当を実施させて頂くことにいたしました。

(注) 上記の予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、様々な要因により予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

以 上